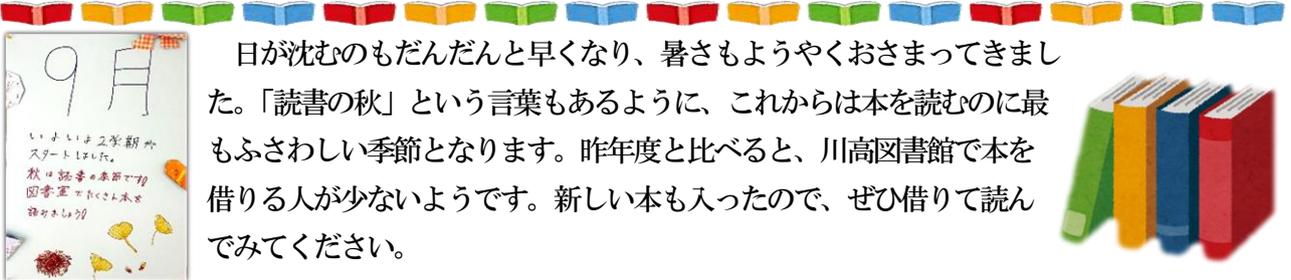


# 図書館だより

## 9月号 (令和7年度)

川之石高校図書委員会



日が沈むのもだんだんと早くなり、暑さもようやくおさまってきました。「読書の秋」という言葉もあるように、これからは本を読むのに最もふさわしい季節となります。昨年度と比べると、川高図書館で本を借りる人が少ないようです。新しい本も入ったので、ぜひ借りて読んでみてください。



### 【新任の先生より】

じぶん  
『さあ、才能に目覚めよう 最新版 ストレngthス・ファインダー2.0』  
(ジム・クリフトン, ギャラップ 著)

芸術科 松岡 勇希 先生

みなさんは自分の強みを自覚していますか？自分を客観的に分析することは難しいですね。この本はアメリカの調査会社ギャラップが開発した「ストレngthス・ファインダー」という自己分析ツールを中心に、自分の強みを発見し、それを活かす方法を紹介する一冊です。オンライン診断を受けることで、34の資質の中から自分に最も強く表れているものを抽出し、それぞれの資質がどのような行動や思考に結びつくかを詳しくこの本で解説してくれます。著者のジム・クリフトンは、従来の「弱点を克服する」アプローチではなく、「強みを伸ばす」ことこそが、個人の成長や組織の成功につながると説いています。



私がこの本に出会ったのは池本先生に勧めていただいたことがきっかけです。診断を受け読み進めていくと、自分でも気づかなかった強みに出会うことができました。例えば、私は「適応性」という資質が最も高く表れていました。「適応性」とは将来の計画を立てるのではなく、その時々で進む方向をひとつずつ選択することによって将来を見いだす資質です。私は今まで計画性がないことが自分の欠点だと思っていましたが、その時々状況に柔軟に対応できるという才能であると知りました。

この本に出会ったことで今まで自分の欠点だと思っていたことを強みとして再認識し、自信を持って行動、選択できるようになりました。この本を読んで自分の才能について理解してみませんか？

## [図書紹介]

新しい本が入りました。川高図書館入口右側のスペースに置いてありますので、手に取ってみてください。

### 『アルプス席の母』(早見 和真 著)

愛媛を舞台にした『かなしきデブ猫ちゃん』で知られる早見さんの小説。湘南のシニアリーグで活躍する航太郎には、関東一円からスカウトが来ていたが、選り取ったのは、とある大阪の新興校だった。声のかからなかった甲子園常連校を倒すことを夢見て。選手ではなく、母親の視線で書かれている作品です。



### 『藍を継ぐ海』(伊与原 新 著)

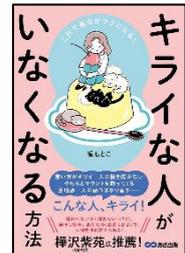
なんとかウミガメの卵を孵化させ、自分ひとりの力で育てようとする中学生の女の子、都会から逃れ移住した山奥で、二ホンオオカミに出会ったウェブデザイナーの女性などを主人公とする、5つの短編から成る作品です。

昨年、ドラマ化された『宙わたる教室』の作者の、第172回直木賞受賞作品。

### 『キレイな人がいなくなる方法』(堀 もとこ 著)

誰にもある「キレイ」という感情。この本では、「キレイ」という感情がどうして生まれるのかを解説しながら、心が軽くなるヒントを紹介しています。

- 第1章 なぜ「キレイ」になるの？
- 第2章 思考リセット術でモヤモヤを手放す！～心が軽くなる4つのステップ～
- 第3章 キレイな人がいなくなったら
- 第4章 キレイな気持ちをリセットするトレーニング
- 第5章 感じかいしい人になってみる
- 第6章 あなたの未来を輝かせるためにやってほしいこと



## [7・8月 月間図書貸出冊数]

〈クラス別〉							7月1日～8月31日
1-1	1-2	2-1	2-2	3-1	3-2	3-3	合計
1冊	7冊	12冊	12冊	0冊	0冊	1冊	33冊

〈個人別〉

- 1位 6冊 吉本 陽向 (2-1)
- 2位 4冊 菊池 直希 (1-2)
- 2位 4冊 濱本 詩音 (2-1)



**「本は独自に持ち運び可能な魔法である。」**

スティーヴン・キング (アメリカの小説家/1947～)